

Q&A A型肝炎： あなたが知っておくべきこと

2023年秋号
第3巻

Hepatitis A (A型肝炎)は、汚染された食べ物や水によって伝播するウイルス感染症です。海外旅行は感染のリスクを増加させますが、集団発生はレストラン、デイケアセンター、学校などから発生することもあります。さらに最近では、地域社会での集団発生時に、ウイルスが人から人へと感染することが判明しています。米国疾病管理予防センター (CDC: *Centers for Disease Control and Prevention*) は、A型肝炎を予防するために全ての子供達が2回のワクチン接種をすることを推奨しています。また、リスクの高い成人や、この感染症から身を守りたい成人にもワクチンの接種が推奨されています。

Q. A型肝炎とはなんですか？

A. A型肝炎に感染した人の多くは、食欲低下、嘔吐、嘔気、倦怠感、黄疸（眼球結膜と皮膚の黄染）などを認めます。症状は6か月以上持続することもあります。一部の人はA型肝炎に罹患しても全く症状を認めません。これは、自覚症状のない若年小児が感染を広げてしまうという事実に矛盾しません。A型肝炎ウイルス感染症は、B型肝炎ウイルス感染症とは異なり、慢性肝炎（肝硬変）や肝臓癌の原因にはなりません。入院を要することや、急性劇症肝炎や死亡の原因になることもあります。

Q. A型肝炎に感染することによるリスクは何ですか？

A. 米国では毎年、数千人がA型肝炎に感染し、何人かが亡くなっています。

Q. A型肝炎はどのようにして拡大するのですか？

A. A型肝炎ウイルスは感染した人の便から検出され、汚染された食べ物や水を介して感染します。従って、A型肝炎ウイルスは下水処理水準が低い国や都市においては容易に感染が拡大します。家庭、保育所、学校、レストランなどでも、特にオムツ交換やトイレの後、食品を扱う前に適切な手洗いが行われていない場合に広がる可能性があります。また、加熱していない食品を通して感染します。集団感染は、食料品店で手に入る生鮮食品や冷凍食品、レストランのサラダ材料、抗酸化ブレンドや寿司のような製品に関連しています。重要なことは、症状が出る1~2週間前に感染者からウイルスに感染する可能性があるということです。

Q. A型肝炎ワクチンはどんなワクチンですか？

A. A型肝炎ワクチンは、A型肝炎ウイルスを抽出し、ホルムアルデヒドにより完全に不活化することにより製造されます。ワクチンを接種された子供達は免疫を獲得するので将来A型肝炎に罹患することはありません。また、ワクチンに含まれるウイルスは不活化されているので、ワクチンによってA型肝炎に罹患することはありません。

Q. A型肝炎ワクチンは安全ですか？

A. はい。ただし、A型肝炎ワクチンを接種した100人の子供達のうち、約5~10人に接種部位の疼痛、熱感、腫脹を認め、約5人に頭痛を認めることが予想されます。



続く

Q&A A型肝炎： あなたが知っておくべきこと

Q. 誰がA型肝炎ワクチンの接種を受けるべきですか？

A. A型肝炎ワクチンは12～23か月の全ての子供達に推奨されています。ワクチンは注射により合計2回接種され、2回目の接種は初回接種から6-18ヶ月あけて接種されます。生後12～23か月の間に接種できなかった子供達も、就学までの間にかかりつけ医を受診することにより後日接種が必要です。A型肝炎に感染するリスクが高いと考えられる、米国に到着して60日以内の養子と多くの時間を過ごす身近な家族やベビーシッター；A型肝炎流行国への渡航者；慢性肝疾患患者や血液凝固因子製剤使用者；業務上ウイルスを取り扱う検査技師；違法ドラッグの使用者（注射の使用不使用にかかわらず）；ホームレスの状態にある人々；男性同性愛者などの成人もワクチンを接種すべきです。A型肝炎はいつ、どこで罹患したのか最終的に判明しないことも多いので、予防を希望する人はワクチン接種を検討すべきです。

Q. 旅行者はA型肝炎ワクチンの接種をする必要がありますか？

A. 旅行者は、魚、野菜、果物、サラダなどの加熱調理されていない食物、屋台の食物、氷、ボトル詰めされていない水などの摂取を避けることにより、A型肝炎ウイルス感染症の機会を減少させることは可能ですが、この方法は完全ではありません。したがって、渡航者は渡航が決まったらすぐに医療機関でワクチンの接種について相談してください。

Q. A型肝炎ワクチンによる有益性はワクチンによるリスクを上回りますか？

A. はい。米国では毎年、数千人がA型肝炎に感染し、その一部はA型肝炎ウイルスによって亡くなっています。A型肝炎ワクチンは重篤な副反応を認めないので、ワクチンによる有益性は明らかにそのリスクを上回ります。



この情報はChildren's Hospital of PhiladelphiaのVaccine Education Centerによって提供されています。当センターは親御様や医療専門家の方々のための教育情報源であり、感染症の研究および防止に注力する科学者や医師、および親御様から構成されています。Vaccine Education CenterはChildren's Hospital of Philadelphiaの基金教授陣によって資金提供されています。当センターは製薬会社からの援助を受けていません。The Center gratefully acknowledges Yukitsugu Nakamura, Hiroyuki Aiba, Tomohiro Katsuta for translation of this information. ©2023 The Children's Hospital of Philadelphia. 無断複写・転載を禁じます。23236-09-23.